



三菱商事<8058>、米久<2290>をTOBで子会社化へ



三菱商事は、持ち分法適用関連会社（23.55％）の米久を連結子会社化すると発表した。TOB（株式公開買い付け）を実施し持ち株比率を過半数に引き上げる。米久はTOBに賛同の意見を表明している。

国産食肉市場が軟調に推移する中、三菱商事は米久との連携を強化することで海外展開などの相乗効果が期待できると判断した。今後は、米久をグループの畜産・食肉加工業の中核会社に成長させる。また、三菱商事の事業・人材ノウハウを活用し米久の収益向上を図る。

買付価格は1株あたり950円で、公表前営業日の終値738円に対して28.73％のプレミアムを加えた。買付予定数は1858万4347株で、下限は589万9200株。買付価額は最大で176億5500万円。買付期間は2013年1月21日から2月20日まで。決済の開始日は2月27日。

上場廃止は企図していないが、上限を設定しておらず結果次第では上場廃止となる可能性もある。